

神奈川歯科大学 理事長
鹿島 勇

想像を超えてその先へ

新年明けましておめでとうございます。

コロナ・パンデミックからロシアのウクライナ侵攻そしてイスラエル・パレスチナ戦争へと、一年毎に世界を揺るがす事象が発生しています。今年は、一体どのようなことが起きるのか想像すらできません。私達は、何が勃発しようとも未来を見据え、立ち止まることなく走り続けます。

そこで今年の標題は、去年の beyond the limits (限界を超えてその先へ) からさらに跳んで beyond the imagine “想像を超えてその先へ” としました。

美は乱調にあり

昨年末、芸術としてのデザイン性と本部棟としての機能性を兼ね備えたキャンパスセンターが完成しました。今回は新しい試みとして、コンクリートそのものに無機顔料の着色剤を直接ドーピングするカラーコンクリート工法を採用しました。本来のコンクリート色と着色顔料との不均衡な組み合わせによって生じる色合いは、独特の質感と風合いを醸し出します。この色ムラと四季折々の光の強弱が作り出す様々なコントラストは、まるで建物全体が呼吸している一つの生命体のように感じさせてくれるでしょう。

着色剤は、雪国の健康的な女性が笑みを浮かべた頬のイメージから、ピンクを選択しました。その結果、スモークピンクを基本的色調としたユニークな作品として仕上がりました。まさに、“美は乱調にあり”の最高傑作といえるでしょう。

本学のシンボルになると同時に、地元横須賀の名所となりますことを期待しています。そして、キャンパス改造はこれからも続きます。

ナイキは靴を売らない

“ナイキは靴を売らない”のフレーズは、アップル創業者の一人であるスティーブ・ジョブズの名言として知られています。ナイキは商品そのものを宣伝することはなく、その向こう側を表現する“偉大なアスリートとスポーツへの敬意”を広報戦略の軸としました。同じ手法でアップルは、自社製品の向こ

う側を“世の中を変えてきた人、違う考え方をを持った人への尊敬”としたのです。この考え方を本学も模倣することになりました。

私達は、根拠のない情報拡散によって直面している歯学部の人気と確実にやってくる18歳人口減少を、サイレントに忍び寄る危機と考えてきました。今や、“本学を受験してください”と連呼しても通用する世代や時代ではありません。そこでナイキやアップルに習い、“本学の核心的価値を通して歯科医学への好奇心と感動を与える”を本学の広報理念としました。つまり、他大学にない本学独自の付加価値で受験生を魅了する作戦です。このフレーズの裏には、したたかな学生確保のための様々な策が秘められています。

コカ・コーラは、アメリカを代表する食べ物と組み合わせ、“ハンバーガーとコーク”という一つの食文化を創り上げました。私達も知恵を絞ってオリジナルの広報文化を確立させ、忍び寄る危機に立ち向かっていかなければなりません。

新たなる挑戦

コンソーシアムとは、共通の目的を達成するために企業等が集った共同事業体を意味します。その構想をもとに2023年、日本橋三越本店に歯科・健脳クリニックを開院しました。参画企業は、現時点で35社を超えています。一方JVとは、利益追求を目的として企業が合併し、新しい会社を設立するジョイントベンチャーのことです。

私達は、コンソーシアムとJVを組み合わせ、ハイブリッド型の新しいビジネスモデルに挑戦すべく水面下で動いてきました。その目的は、大学の永続性担保のための成長戦略からその完成型である安定成長へと、ゆるやかに時間をかけてパラダイムシフトすることにあります。第一段階として、学校法人と医療法人との共創による歯科医療の産業化を目指します。

本学の役割は、学校法人としての強みと人脈を活かし、医療機関設置のための場所の検索と優位な条件交渉となります。一方、設置に関わる費用、歯科医師やパラメディカル配置そして運営等は医療法人側が担当します。組みする医療法人の資格は、原則として経営最高責任者が愛校心の強い本学出身者であること等、その他種々の条件をクリアしなければなりません。

卒業生と母校を経営で結びつける新たな挑戦が始まります。

おわりに

キャンパス改造によって、先人の残した形あるものが消え去り、変化していく学内の景色に一抹の寂しさと儚さを感じずにはられません。自由に生きるには痛みが伴い、夢ばかり追い続けければ怪我もする、ということ自分を言い聞かせながら理事長として15回目の新年を迎えます。

新年のご挨拶



神奈川歯科大学 学長 櫻井 孝

さて、今年からいよいよ公的化による新共用試験が開始となります。医学部におきましては、既に令和5年度より公的化された新共用試験が開始されておりますが、歯学部におきましても、1年遅れで令和6年度からいよいよ新共用試験がスタートすることになります。共用試験公的化後は、試験に合格した学生が、一部制限事項はあるものの、歯科医療に業務として従事できることとなり、法的な裏付けに基づいて診療できるようになります。

本学におきましては、これまで慎重に準備を進めてまいりましたが、順調なスタートとなることを祈念いたしております。これからも本学への御支援を賜りますよう、何卒宜しく御願ひ申し上げます。



神奈川歯科大学短期大学部 学長 石井信之

辰（龍）年は古来より、活力旺盛で成長著しい年と言われています。我が国は急激な少子化が進行し、高等教育を取り巻く環境が大転換期を迎えています。さらに、働き方改革は医療と教育分野を直撃し、20時以降の本学研究棟の明かりは風前の灯です。大学教員は研究を通じて、未知の解明と国内外研究者と交流できる喜びを体験できる機会が与えられています。教員が診療と教育終了後においても、研究に没頭し活力旺盛で躍動している姿は、学生に夢を与え成長の糧となります。2024年（龍年）は、良好な人間関係の象徴である「青龍」にあやかり、未曾有の大転換期を教職員一丸となって乗り越えましょう。



神奈川歯科大学附属病院 病院長 井野 智

良い評判というのは、真に素晴らしいと実感された人がいれば、自然に、感謝の気持ちと共にいただけるものであり、そこには過大な宣伝やアピールは不要で、かえって仇となることが多いようです。たとえグレードの高い設備や治療法を提供できたと思っても、患者さんの役に立つことができたのか、我々医療従事者は真摯に反省しなければ、傲慢な自己満足として終わることになります。今年も色々なことにチャレンジしながら、患者さんの笑顔・感謝と共に永続性が担保できる程度の果実を得られる附属病院を目指します。本年もご協力のほど、宜しく御願ひ申し上げます。



東京歯科衛生専門学校 校長 佐々木ひろみ

昨年、前人未到の偉業を成し遂げた藤井8冠に日本中が湧きました。将棋愛好家ではない方もニュースに釘付けになったのではないのでしょうか。そんなニュースを見ながら、何十手先のことを考えて複雑な手筋を読むことの凄さを感じました。「先を見抜いて判断、行動する力を持つこと」これは歯科衛生士にとっても同様に大事な事です。本校では「判断力、創造力、行動力をもつ歯科衛生士」の育成を目標の一つに掲げています。「なぜ？」を考え工夫し行動する力を養っていく教育を大事にし、学生達の大いなる可能性、一人ひとりの成長力、その過程の努力を信じて一緒に学び続けたいと思います。本年も本校の教育にご理解、ご支援をお願いいたします。



神奈川歯科大学同窓会 会長 大館 満

新年、明けましておめでとうございます。新型コロナウイルス感染症が5類に移行しましたが、インフルエンザとともにまだまだ気を許せない状況が続いています。3年半のコロナ禍での歯科診療は多くの問題を解決しながら試行錯誤での対応でしたが、クラスター等の大きな問題も出さず無事経過しました。

同窓会も何とか通常通りの活動に戻ることができ安堵いたしております。今年の抱負は普通の毎日に感謝をしながら、通常時とは異なる感染症や災害時等の緊急時の同窓会運営を円滑に進めるシステムを構築していきたいと考えております。

あけましておめでとうございます



神奈川歯科大学 副学長・大学院歯学研究科長 山本龍生

昨年4月1日付で、私は大学院歯学研究科長に就任しました。今年、大学院は歯学部と共に、大学基準協会に機関別認証評価を申請します。申請に向けた準備は大変ですが、これを大学院総点検の好機と捉え、さらなる発展のための基盤を築く年にしようと考えています。特に近年、人工知能の急速な普及などにより、教育研究の環境が大きく変化しようとしています。また、国では、いわゆる骨太の方針に明記された国民皆歯科健診に向けた取り組みが進められています。大学院ではこれらの社会的な変化を考慮し、高度な研究能力と豊かな学識を養い、文化の向上と社会福祉の増進に貢献できる人材を育成していきます。



神奈川歯科大学附属横浜クリニック 院長 木本克彦

新年あけましておめでとうございます。横浜クリニック院長として初めての新年を迎えました。昨年は、教員の世代交代や組織の再編制もあり大きな節目の年でした。また、築21年の本クリニックは、老朽化が進み、その改修が求められています。現在、業務の体制見直しとインフラの整備に向けて鋭意準備を進めているところです。今年も引き続き、横浜駅エリアでは唯一の医科歯科連携医療機関として地域医療に貢献してまいります。皆様の御理解と御協力のほど宜しくお願い申し上げます。



“汚い”はきれい！？ 法人事務局長 菅原光則

え！！これで完成なの？多くの方々からこのような声が寄せられた。キャンパスセンター（新本部棟）の外壁の色を見ての声である。外壁はカラーコンクリート工法を採用したブルーリズム建築である。第二次世界大戦後に世界中で流行した建築様式。その後、「醜い建築」と批判され衰退した。しかし、終焉から50年以上たったいま再評価されている。綺麗と汚い、美しいと醜い、善と悪といった価値は常に表裏一体の関係にある。標準・平均から逸脱したキャンパスセンターは個性的であり、魅力的であり、本当の美を生み出すと信じている。2024年はキャンパスセンターでの業務開始となります。



神奈川歯科大学短期大学部同窓会 会長 鈴木幸江

皆様方におかれましてはご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃、短期大学部同窓会に格別のご高配をいただき感謝しております。新型コロナウイルス感染症が昨年「5類」に引き下げられ、私達の同感染症に対する対応も変わりました。思い返せば、すべての人が初めて遭遇した『コロナ禍』という事態でした。この間、様々な分野で協力して問題を克服しようとする人々の姿が多く見られました。同窓会も人々の結びつきを大事にし、共感と協力の場を築いて行きたいと思っております。

末尾になりましたが、学校法人神奈川歯科大学のさらなる発展を祈念し新年のご挨拶とさせていただきます。

キャンパスセンター完成

2020年4月より計画着手しました新本部棟あらためてキャンパスセンターが無事に竣工引渡しとなりました。鹿島理事長、櫻井学長、菅原局長はじめ皆様には多大なご支援、ご協力を賜りました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。あらためてキャンパスセンターの概要や特徴について簡単にご紹介いたします。

<機能的な棟、自由をうむルーフ>

4階建の事務棟、2階建の学修棟それらを繋ぐルーフ（大屋根）の空間で構成されています。棟は職務や勉強に集中する場、ルーフの下はコミュニケーションや息抜き場、そんなイメージを想起しました。キャンパスをはじめて訪れたとき、広場のような空間があったらいいのと感じました。それをルーフに託しました。リラックスしながら食事をしたいとき、一人で考え事をしたいとき、のびやかなルーフの下で過ごしていただけたらと思います。本部棟が解体されるとテラス/ホワイエからは桜並木、ジャガランダがのぞめます。

<三笠公園との一体化 キャンパスの、都市のホワイエ>

最高高さ制限15mという規制を緩和するため横須賀市と協議を行い「キャンパスの地域開放」を計画において謳っています。三笠公園から見通しのきくポールフェンスや植栽帯、幅12mの正門等はその一環です。市民の方が気軽にキャンパスを訪れるような風景が期待されます。市のイベントとの連携、三笠公園と一体的に行うジャガランダフェスティバルなど色々な可能性が広がりました。

<80本の杭で建物を支える>

本計画で最も地味ながら最も神経をすり減らした部分が基礎工事です。支持地盤が軟弱かつ一定でないため、杭長さを全て変える必要がありました。無事に全て支持地盤に到達、確実に耐震性能が確保されています。

<おだやかな光>

照明の色温度を少し高めめの温白色で統一し、おだやかで目に優しい執務環境にしています。トイレは人感センサー式、扉を

開けると自然に点灯します。もちろん照明器具はすべてLEDです。

<空調、熱負荷環境>

居室には空冷ヒートポンプ式空調機、大空間は床吹き出し空調とした効率的な空調計画です。全熱交換器で窓を開閉することなく温度変化を抑えながら新鮮な空気が室内に取り込まれます。書庫にも空調機、全熱交換器を完備、重要書類の保管も安心です。

<やわらかな建築を目指して>

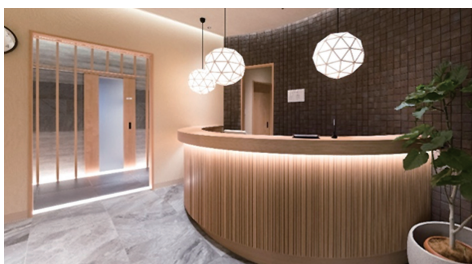
アトリエ MEME は設計テーマとして「やわらかな建築」を掲げています。人がつかうものは人間的であってほしい。そう考え構造/構成/素材など様々な次元で建築にやわらかさをつくりたいと考えています。カラーコンクリートや建物を覆うルーフも、私たちなりのその回答です。本キャンパスセンターが皆様の心の拠り所となることを願っています。

鹿島理事長が選定されたカラーコンクリートの色名はドーンピンク。ドーンとは「dawn = 夜明け」を意味します。キャンパスセンターを拠点に新たな時代が始まる、そんな予感を感じています。学校法人様の益々のご発展を祈念しています。

(一級建築士事務所 ㈱アトリエ MEME 主宰建築家 八木敦之)



神奈川歯科大学附属 歯科・健脳クリニック日本橋の紹介



歯科・健脳クリニック日本橋は、日本橋三越本店新館5階に2023年4月30日（日）に開院いたしました。医療コンセプトは“脳と口腔の健康増進”でございます。

本院の特徴は、認知機能と口腔疾患を組み合わせた医科・歯科連携の脳機能・口腔疾患医療クリニックで、西洋医学と東洋医学を融合したオーダーメイドの医科・歯科連携による医療を提供することで、皆様方の持続可能な健康寿命のサポートを実施いたします。

本院は、構想より約8か月で開院の運びとなり、常勤歯科医師1名、非常勤歯科医師3名、常勤医師1名、看護師1名、歯科衛生士2名、技工士1名（事務長兼務）の陣容でスタートしました。当初は、日本橋三越本店内での医療施設として医療環境を含め不慣れな部分も多々あり、前途多難な船出となりました。

たが、開院より約8か月経過する中で、医療システムの構築、施設の周知や認知度向上、インバウンド患者の取り組みに努めてまいりました。

クリニックのキーワードは、「健脳」です。本院の目的は、健脳を得る為に医科と歯科が診療科の垣根を越え、「健脳科」として専制的予防介入を図ることにあります。歯科・健脳クリニック日本橋は、医科診療、歯科診療、どちらが先でも目指す方向は同じ「健脳」です。これは神奈川歯科大学附属歯科・健脳クリニック日本橋が仕掛ける施策で、先進的な医科・歯科連携による認知症早期発見、特にアルツハイマー病予防医療を提供いたします。

また、歯科では、歯周治療、インプラント治療、補綴治療、マイクロエンド治療を各専門医が専門性の高いレベルで行います。口腔機能の回復だけでなく、医科・歯科連携のもと歯周病の治療を専門的に実施し、各専門医によるオーダーメイドの歯科治療を提供いたします。

今後、関係各位の教職員皆様、同窓会の先生方のご支援ご指導を賜りながら、学校法人神奈川歯科大学の新コンセプトの医療施設として、スタッフ一同努力邁進する所存でございます。

(神奈川歯科大学附属歯科・健脳クリニック日本橋
院長 児玉利朗)

【歯科・健脳クリニック日本橋ホームページ】

<https://oral-brain.com/>



第56回 稲岡祭

**第56回
稲岡祭**
白衣だけで満足している人いる！？
いないよなああ！！

稲岡祭を終えて

歯学部2年 岡本悠莉

第56回稲岡祭実行委員長を務めさせていただきました、岡本悠莉です。今回の稲岡祭は約4年ぶりとなる開催でした。そのため、実行委員全員が未経験者という形での稲岡祭となりました。準備から本番まで、未経験でありながらも自分たちが思い描いている最高の稲岡祭を作り上げるために、1人1人が意見を出し合い、委員全体で何回も会議を重ね、力を合わせて頑張りました。今回の稲岡祭は新しいことに挑戦してみたいという委員の思いを大事にし、初めて芸能人を呼ばず、学生のみで稲岡祭を作り上げました。最初、新しい稲岡祭を作ることに、私自身は不安で仕方ない部分が多くありましたが、実際に稲岡祭を終えた今では大成功したと実感しています。

私が特に、稲岡祭を開催する実感が湧いてきた期間が、11月3日の準備日、そして11月4日の本番でした。11月3日は、委員が何回も重ねてきた会議で出した案を形にするための準備日でした。委員みんなで役割分担をし、稲岡祭の成功への願いと希望を込めて一生懸命に準備を進めていきました。私も自分たちが出店する屋台の準備をしながら、全体の準備の進捗などを細かく確認していきました。全体を見て廻っていると自然と委員みんなの表情が目に入ってきました。看板をよりよく飾り付けようと模索している委員や、備品を組み立てるのに苦戦している委員がいましたが、みんなどこか楽しげな表情が混ざっているようにも思えました。そして、大きな期待と少しのどきどきを抱えて迎えた11月4日の稲岡祭本番。部活主体で参加した歯学部、学生主体で参加した歯科衛生学科と看護学科、そして稲岡祭を作り上げるために動いてきた実行委員。それぞれが自分らしさをもって接客、屋台宣伝、ステージ披露などを行いました。準備の段階から外部への宣伝も自分たちで行わなければなりませんでしたが、実行委員みんなが頑張った結果、多くのお客様に来ていただきました。多くの飲食系屋台や、縁日系屋台、ステージなど盛りだくさんで行った稲岡祭に、お客様の笑顔が多くあふれていました。それだけではなく、屋台やステージで活躍している学生にも笑顔があふれていました。私はその光景を見て、嬉しさと感謝で涙が出そうに

◆屋台◆



なりました。

今年の稲岡祭のスローガンである「白衣だけで満足している人いる！？いないよなあ！！」は、自分らしさを持ちたいという学生の言葉から、投票を経て決まりました。その思いを持っている学生たち1人1人が、稲岡祭で自分らしさを発揮し、輝いている。それだけで、私は稲岡祭の実行委員長になってよかったと心から思いました。

今回の稲岡祭は決して楽な事ばかりではありませんでした。思い通りにいかないことや、なかなか話し合いが進まないこと

などもありました。準備日や当日、ハプニングが起きたこともありました。ですが、何もかもが初めての稲岡祭を大成功に導けたのは、ずっと支えてくださった教学部の嶺野さん、齋藤さん、先生方、無理なお願いもできる限り叶えてくださった企業の方、臨機応変に対応してくれた実行委員のみんな、そばで支え続けてくれた副委員長などたくさんの方が支えてくださったからだと思っています。本当にありがとうございます。そして何より、来場していただき私たちの活躍を見てくださった多くのお客様、本当にありがとうございました。

◆ ステージ ◆

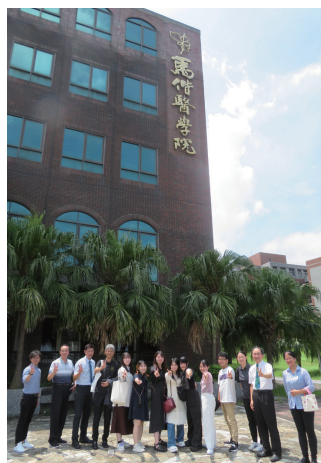


教学部だより

歯学部

台湾研修

2023年8月20日(日)～24日(木)に台湾研修が実施され、夏季休暇を利用して歯学部6名の学生が参加しました。この研修は本学オリジナルの研修日程で、本学台湾卒業生が働く歯科診療所見学、市内観光、台湾の医療学校を訪問しました。異国の歯科事情、風習・文化を理解することを研修目的としており、日々の研修で学生は多くの刺激を受けていました。学生からは歯科分野に更に興味を持った、日本にはない施設を見学できて面白かったなどの感想をいただきました。



短期大学部

2023年度 戴帽式

2023年9月9日(土)、戴帽式が挙行されました。本年度はコロナ前と同様に保護者にもご参加いただき開催しました。臨床実習開始に先立ち、歯科衛生学科2年生・看護学科1年生が戴帽の儀を行い、医療従事者としての自覚と責任をもち、知識・技術の向上に努め初心を忘れず、希望を持って臨床実習に取り組むことを誓いました。



祝・106歳！横地千仞名誉教授

本学名誉教授の横地千仞先生が、2023年10月25日に106歳のお誕生日を迎えられました。

現在は、慣れ親しんだ横浜本牧のご自宅に近い、海が見渡せる小高い丘の上の閑静な施設に入居され、静かにお過ごしになっておられます。コロナ禍で2年にわたり面会が叶いませんでしたが、今年コロナが5類に引き下げられたことで可能となり、お誕生日当日、久しぶりの対面に心躍らせながら施設へ伺いました。

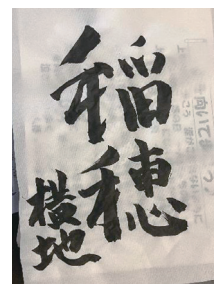


「忘れられていないだろうか」との不安が頭をよぎりましたが、お部屋に入ると106歳とは思えないほど矍鑠とした横地先生が、嬉

しそうな顔で迎えてくださいました。多少お耳が遠くなりましたが、昔と変わらずに会話を楽しみました。肌艶も良く、とてもお元気で安堵いたしました。

施設の方から伺ったお話では、食事

も3食しっかり召し上がり、レクリエーションにも積極的に参加され、お好きな絵も描かれていらっしゃるそうです。驚くべきは1か月前に書かれたという書道の文字！105歳の方が筆をとったとは思えないほど力強い書です。(写真)



「もういつ逝ってもいいんだよ」と横地先生は仰いますが、これからもお元気で、110歳、115歳のお誕生日もお祝いさせていただきます。

(企画推進室 勝野賢一)

「業績集 2022.4-2023.3」PDF版を公開

「業績集 2022.4-2023.3」のPDF版を公開しました。研究業績WEB版サイト内にリンクがありますので、アクセスしてご利用ください。

なお、下記QRコードからもご覧いただけます。

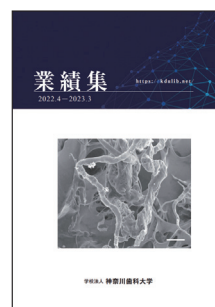
研究業績WEB版サイト

URL : <https://kdulib.net/>



業績集 2022.4-2023.3 (PDF版)

URL : <https://kdulib.net/pdf/gyoseki202204.pdf>



インターネットでの公開を開始したことに伴い学外への送付は中止しましたが、学内保存用に作成した冊子の一部を図書館で提供しています。冊子を希望される場合は、在学生・在職者を通して図書館カウンターまでお申し出ください。

大学院だより

中間発表

神奈川県立歯科大学大学院歯学研究科は2023年9月14日(木)に2023年度第1回中間発表を実施しました。中間発表は学位論文作成に向けての研究活動が円滑に行えるよう、進捗状況を確認するとともに、研究方法や結果の解釈等を複数の指導教員によって多面的に評価してもらうために実施しています。中間発表は学位審査を申請する大学院生が、学位審査申請の1年前までに実施しなくてはならない規程となっており、大学院2年生から実施することができます。今回は大学院3年生9名が中

間発表を実施しました。

学位取得への道は、中間発表を実施、学位論文公聴会で学位申請論文の内容を公表、予備審査において主査・副査による研究内容の確認、本審査を経て博士(歯学)の学位を取得、となります。博士(歯学)の学位取得後は、地域医療において、大学院で培った臨床研究能力を生かし、様々な臨床的課題を解決する指導的な人材としての活躍が期待されています。また、研究機関においては、歯学専門領域の臨床課題を俯瞰的な思考で解決し、新しい医療を開発する研究者としての活躍が期待されています。



附属病院だより



第28回指導歯科医講習会

2023年11月11日(土)、12日(日)の2日間にわたり、神奈川歯科大学附属病院7階フロアにおいて、第28回歯科医師臨床研修指導歯科医講習会(神奈川歯科大学FDワークショップ)が開催されました。昨年度に引き続き今年度も「対面」にて開催することができ、27名の歯科医師が受講いたしました。

講習会は7名を1グループとしたワークショップ形式で行われ、歯科医師臨床研修制度について等の講演を3題、「他己紹介」や「コンセンサスゲーム」を交えながら7つのセッションを2日間で約16時間受講しました。グループは和やかなグループ、終始笑い声の絶えないグループ、集中しすぎて制限時間ギリギリまで頑張るグループなど、それぞれの個性を発揮して活発に意見交換が行われ、全体討議においても積極的な意見交換が繰り返されました。

講習会に参加した歯科医師からは、「さまざまな環境の歯科医師の先生方と関わることができてとても新鮮だった」「有意義で楽しく参加できた」などのほか、「学び」や「気づき」が多かったといった感想をたくさんいただきました。



横浜クリニックだより

神奈川区・西区・横浜クリニック合同講演・懇親会

2023年11月18日(土)、横浜クリニックの7階大会議室にて神奈川区・西区・横浜クリニック合同講演・懇親会が開催されました。この会は、近隣の歯科医師会との協議会として定期的に行われていましたが、最近では新型コロナウイルスの影響で中断されていました。今年は久しぶりの対面となり、新たに講演会と懇親会という形で再開をしました。

講演は、本クリニック口腔外科の西久保周一教授による「歯科における閉塞性睡眠時無呼吸症治療の取り組み」で、疾患についての解説と口腔外科的な治療についての説明がありました。講演後、参加者は懇親会に移り、リラックスした雰囲気での自由な意見交換が行われました。

地域の患者様にとって有益な医療を提供するためには近隣の先生方との連携が不可欠であり、協力して地域の医療サービスの向上に貢献していく所存です。



西区歯科医師会 妹尾明寛会長 木本克彦院長 神奈川区歯科医師会 加来めぐみ会長

図書館だより

歯学部6年生に個室開放

歯科医師国家試験に向け、図書館2階にある個室B～Dの3室を歯学部6年生に期間限定で開放しています。試験終了後は看護師国家試験・歯科衛生士国家試験に向けて看護学科3年生、歯科衛生学科3年生にも順次開放していく予定です。

利用期間：2023年11月1日(水)～2024年1月26日(金)

対象：歯学部6年生

利用時間：9:00～20:30

利用方法：1階カウンターで手続きをしてください。

予約も受け付けます。期間は原則1日ですが、必要に応じて最高3日間の利用ができます。

【注意事項】

1. 調べもの、コピー等で部屋を空けるときは必ず施錠し、鍵を携帯してください。
2. 館外に出るときは、そのつど鍵を返却してください。
3. 個室は禁飲食です。(蓋がしまる飲み物はOK)

4. 館内で利用した図書・雑誌等は返却台に返してください。
5. 退室するときは必ず消灯してください。

<今後の開放予定>

看護学科3年生：2024年1月29日(月)～2月9日(金)

歯科衛生学科3年生：2024年2月13日(火)～3月1日(金)



入試日程【歯学部】

※詳細は HP をご確認ください。

◇一般選抜 **1 期** 2024年1月27日(土)・28日(日) 出願期間 2023年12月12日(火)～2024年1月19日(金)

入学サポート制度！

一般選抜一期受験者のうち
成績上位 **1 位～25 位**には
学費減免が適用されます！！

一般一期成績順位	対象者人数	減免額	入学手続時	後期(10月)	初年度合計
1～3位	3名	395万	なし	なし	なし
4～8位	5名	200万	127.5万	67.5万	195万
9～25位	17名	100万	177.5万	117.5万	295万
通常の入学者	—	なし	227.5万	167.5万	395万

2 期 2024年2月12日(月) 出願期間 2024年1月20日(土)～2月 6日(火)

3 期 2024年3月 3日(日) 出願期間 2024年2月 7日(水)～2月27日(火)

◇大学入学
共通テスト
1 期 2024年1月27日(土)または28日(日) 出願期間 2023年12月12日(火)～2024年1月19日(金)

2 期 2024年2月12日(月) 出願期間 2024年1月20日(土)～2月 6日(火)

3 期 2024年3月 3日(日) 出願期間 2024年2月 7日(水)～2月27日(火)

◇卒業生推薦**3 期** 2024年3月20日(水) 出願期間 2024年2月28日(水)～3月14日(木)
入学金(60万円)を全額免除

◇編入学**3 期** 2024年3月20日(水) 出願期間 2024年2月28日(水)～3月14日(木)
2年次入学

◇特別入学試験 2024年3月20日(水) 出願期間 2024年2月28日(水)～3月14日(木)

入試日程【短期大学部】

※詳細は HP をご確認ください。

◇学校推薦型選抜(指定校・公募)**3 期**
2024年1月31日(水) 出願期間 2023年12月12日(火)～2024年1月25日(木)

◇社会人選抜 **5 期** 2024年1月31日(水) 出願期間 2023年12月12日(火)～2024年1月25日(木)

6 期 2024年2月23日(金) 出願期間 2024年 1月23日(火)～2月19日(月)

7 期 2024年3月14日(木) 出願期間 2024年 2月19日(月)～3月11日(月)

◇一般選抜・特待生選抜 2024年2月15日(木) 出願期間 2024年 1月22日(月)～2月 5日(月)

◇総合型選抜 **4 期** 2024年2月23日(金) 出願期間 2023年12月12日(火)～2024年2月19日(月)

5 期 2024年3月14日(木) 出願期間 2024年 2月19日(月)～3月11日(月)

入試日程【大学院】

※詳細は HP をご確認ください。

◇Ⅱ期 学内推薦選抜(神奈川歯科大学)
一般選抜、社会人特別選抜、特待生選抜、外国人留学生選抜
2024年2月14日(水) 出願期間 2023年12月20日(水)～2024年1月26日(金)

オープンキャンパス開催日程

歯学部

短期大学部

日程	日程
3月24日(日)	3月10日(日)

※13:00～16:00【事前予約制】
※詳細は HP をご確認ください。

TDH



TikTokにて歯科衛生士に関する情報を発信中です！
フォローよろしくお願いします♪



神奈川歯科大学 歯学部 歯学科 入試広報係 ☎ 046-822-9580